

2 絆を育む つながりをととした家庭教育支援の推進

■ 現状と課題

少子化や核家族化、共働き世帯の増加をはじめ、人口減少に伴う地域とのつながりの希薄化や家庭における養育力の低下など、子育てをめぐる環境が大きく変化する中、「おっぴい都市宣言*」のまちとして、「光市子ども・子育て支援事業計画*」に基づき、質の高い子育て支援策を展開しています。

本市では、子育て世代包括支援センターの機能に加え、多様化する子育てに的確に対応するため、家庭児童相談機能も兼ね備えた総合相談対応窓口として、平成27年4月に開設した子ども相談センター「きゅっと」*を中心に、子ども・子育てに関する総合相談支援体制の充実を図っています。

また、地域との連携、絆を重視した「ひかり子育て見守りネットワーク*」の構築や家庭における養育支援の推進など、地域養育力の向上に努めるとともに、就労と子育てを両立できる子育てにやさしい環境づくりを推進するため、「放課後児童クラブ（サンホーム）*」の適切な管理・運営等を実施しています。

こうした中、家庭教育は全ての教育の出発点であるとの認識のもと、地域や学校をはじめとする豊富なつながりにおいて、全ての保護者が安心して家庭教育を実施できる環境づくりや支援の充実が求められています。

基本施策 2-1 地域ぐるみの子育て支援の充実

■ 基本施策の方針

「おっぴい都市宣言*」の理念を踏まえ、地域ぐるみの子育て意識の醸成を図るとともに、子どもの健やかな成長と子育て家庭を地域ぐるみで支え、応援します。また、男女を問わず就労と子育てを両立できる環境づくりを進めるため、家庭・地域・事業所（職場）・学校・行政など、まちぐるみで子育て環境を見守る支援の「わ」を広げます。

また、子ども相談センター「きゅっと」*を中心に、子育て家庭の負担軽減に向けたアプローチを展開するとともに、就労家庭の児童に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブ（サンホーム）*の適切な管理・運営をはじめ、放課後子ども教室*の実施により、放課後や週末の子どもの安全・安心な居場所づくりや地域住民との交流を推進します。

さらには、乳幼児医療費及び子ども医療費助成制度について、高校生までの入院医療費の助成に加え、平成29年8月から通院医療費の助成を中学3年生まで拡充するなど、こうした制度の運用により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

■ 具体的施策

1 子育て意識の醸成

主な取組み	概 要	担 当
おっばい都市基本構想の推進	「みつめ だきしめ かたりあう」の基本理念のもと、社会全体で子育てを応援し、子どものみならず、全ての人が心豊かに育つ「おっばい育児*」を推進します。	子ども家庭課
おっばいまつりの開催やおっばい冊子等による子育て意識の醸成	「おっばい都市宣言*」の理念を踏まえ、おっばいまつりの開催や「おっばい冊子」の配布を通して、豊かな心を持って子育てをする「おっばい育児*」を推進し、子育ての「わ」を地域に広がります。	子ども家庭課 健康増進課

2 子育て支援体制の充実

主な取組み	概 要	担 当
光市子ども・子育て支援事業計画*に基づく総合的な子育て支援の推進 (再掲)	子育て世帯のニーズや「おっばい都市宣言*」の理念を踏まえ、総合的かつ計画的に施策を推進します。また、「光市就学相談員*」による就学相談会を開催するなど、就学に不安のある保護者に寄り添った支援を実施します。	子ども家庭課 学校教育課
子ども・子育て総合相談体制の充実	妊娠前から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対応するため、子ども相談センター「きゅっと」*を中心に、教育部門や母子保健部門等の関係機関と連携し、切れ目のない支援を行います。	子ども家庭課
子育てに関する情報提供の充実	子育て情報誌やホームページ等を通じた子育て支援サービスの周知を図るとともに、子育ての安心感を醸成します。	子ども家庭課
地域における子育て見守りネットワークの構築	児童虐待の未然防止や早期発見をはじめ地域養育力の向上を目指し、子育てサポーター*や子育て支援コーディネーターの育成など、行政・地域・学校・家庭が一体となった子育て見守りネットワークを構築します。	子ども家庭課
ファミリー・サポート・センター*事業の実施	育児の援助を受けたい人と、支援できる人が会員になって、地域で子育てを助け合う相互援助活動を推進します。	子ども家庭課

3 子育て・子育て環境の質の向上

主な取組み	概要	担当
放課後児童クラブ (サンホーム)*の 管理・運営	放課後及び土曜日、長期休業中に保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、適切な生活と遊びの場を提供するなど、子育てと仕事の両立を支援するとともに、児童の健全育成を図ります。	文化・社会教育課
放課後子ども教室* の充実	地域との連携により、放課後等にコミュニティセンター*や小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を推進します。	文化・社会教育課
子育てサークル等 の育成と支援	母親教室等により、子育てサークルの育成を行うとともに、活動の活性化に向けた各種支援を展開、さらには、サークル間の交流を促進します。	子ども家庭課
乳幼児医療費・子ども医療費助成制度 の充実	子ども医療分野におけるセーフティネットを構築し、子育て家庭の経済的な負担軽減を図ります。	子ども家庭課
ひとり親家庭への支援	経済的、精神的に不安定になりがちなひとり親家庭が不安を感じることなく子育てや就労ができるよう、環境整備や相談体制の充実に努めます。	子ども家庭課

4 食育*子育ての推進

主な取組み	概要	担当
食育*子育て支援事業 の実施	「食」を通して生涯にわたり健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むことができるまちづくりを目指し、就学前までの児童を主に食育*を通じた子育て支援を推進します。	子ども家庭課

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①子育てに関する講座・イベント等への参加者数	12,663人	12,000人
②地域の子育て支援拠点年間利用者数	15,870人	14,500人
③ひかり子育て見守りネットワーク*市民サポーター数	282人	400人
④放課後児童クラブ(サンホーム)*における待機児童数	0人	0人
⑤放課後子ども教室*実施回数	131回	130回

※近況値出典【年度】：①②③子ども家庭課【28】

④⑤文化・社会教育課【28】

事業 Pick Up

子ども・子育て総合相談体制の充実

～子ども相談センター「きゅっと」*～

子ども相談センター「きゅっと」*は、「子育て支援の充実した住みよいまち」の実現を目指すとともに、多様化する子育ての悩みや課題にワンストップで総合的に対応・支援するため、平成27年4月1日に、あいぱーく光に開設しました。

子ども相談センターには、母子保健コーディネーターや家庭児童相談員をはじめ、利用者支援専門員、母子・父子自立支援員などの相談員を配置し、妊娠前から子育て期の相談や児童虐待等への対応、さらには子育てに関する様々な情報を提供するなど、総合的な子育て支援を実施しています。



基本施策 2-2 組織的な家庭教育支援の充実

■ 基本施策の方針

子育てに悩みや不安を抱える家庭や保護者が増える中、様々な手法や媒体等を活用して情報提供を行うとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を自覚し、互いに連携・協力し、地域人材を活用した家庭教育支援の体制を構築するなど、地域全体で子どもの育ちと学びを見守り、支え、安心して家庭教育ができる環境づくりを推進します。

また、成長過程に即した子育て講座の開催や親子を対象とした各種体験活動、交流活動を実施するなど、学習機会の充実や親子のふれあいを促進します。

■ 具体的施策

1 家庭教育支援等の推進

主な取組み	概要	担当
家庭教育に関する意識啓発及び情報提供	子育てのあり方や保護者の役割を再確認するため、保護者向けリーフレット等の活用により、家庭教育に関する意識啓発に努めます。	文化・社会教育課
子育て講座の実施	就学時健診や入学説明会など、保護者が集まりやすい機会を利用し、地域と連携・協力した子育て講座を開催し、家庭教育支援を行います。	文化・社会教育課
各種体験活動、交流活動の機会の充実	親子を対象とした様々な体験活動や交流活動の機会の充実とともに、親子のふれあいや仲間づくりを支援します。	文化・社会教育課

2 学校・家庭・地域の連携による家庭教育支援

主な取組み	概要	担当
地域人材の育成	子育てに関する相談や現代的な課題にも対応できる家庭教育アドバイザーを養成する講座等の受講により、地域人材を育成し、家庭教育支援の充実を図ります。	文化・社会教育課
地域人材を活用した家庭教育支援チーム*の形成と運営	学校・家庭・地域が連携し、身近な地域において家庭教育支援チーム*を設置し、保護者が安心して家庭教育を行えるように講座やサロン等を実施します。	文化・社会教育課 学校教育課

■ 主な指標

指標名	近況値	目標値(H33)
①子育て講座の実施回数	11回	13回以上
②家庭教育支援チーム*の設置	0チーム	5チーム

※近況値出典【年度】：①②文化・社会教育課【28】

事業 Pick Up

家庭教育支援等の推進

～子育て講座の開催～

子育て講座は、就学時健診や参観日など、多くの保護者が集まる機会を活用して、家庭の養育力の向上を図ることを目的に開催しています。

講座では、基本的な生活習慣や社会的マナーに関する講演をはじめ、親子のふれあいや関わりに関する様々なテーマとともに、保護者が家庭教育の重要性について学習する機会を提供しています。

